

南房洲ノ崎港出船

撮影●鈴木良和

▶この日のキントキは最大45センチ



冬限定の人気メニュー
南房ムツ&キントキ五目好況



●ムツの釣り場は洲ノ崎沖110メートルダチ。食いの立った流しは多点掛けて良型連発

●当日最大50センチ級のムツ



▲ムツの仕掛けはフラッシャーサビキ、オモリは150号。キントキ五目は胸つき3本バリでオモリ100号、エサはサバの切り身を使用



▲ムツは早朝が勝負時



▲キントキは30センチ級がアベレージ



●底付近で誘いを繰り返し探っていく



▶アヤマカサゴは良型そろい

▼キントキ五目のポイントは水深70〜80メートル



キタイもよく釣れる



●良型のカンゴウツカリカサゴも上がった

一度の釣行で2種類の釣り物を楽しめるリレー釣りは欲張り派の釣り人にはたまらない出船スタイル。
 ここ南房洲ノ崎港の佐衛美丸では、早朝はフラッシャーサビキでムツを狙い、その後はキントキ五目に転進する冬限定の人気メニューで出船。
 ムツは25〜40センチ級の良型主体にいい日は20尾以上釣れている。後半のキントキ五目は30〜45センチ級のキントキが5尾前後、これにキタイやカンゴ、アヤマカサゴなど多彩なゲストが釣果に花を添える。
 当地のムツ&キントキ五目は1月も大いに期待できそう。リレー釣りファンにイチ推しだ！
 (詳細は56ページ参照)

●南房洲ノ崎港・佐衛美丸 早川 忠信船長

